

さまざまな方法で撮影する

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

静止画の撮影モードを切り替える

選択できる撮影モードは次のとおりです。

項目	詳細
通常	通常の撮影モードです。
パノラマ	複数の静止画を撮影して連結します。 📷をタップしたあと、白のフレームを緑の枠の中央に捉えるようにカメラを水平/垂直方向に動かします。
笑顔シャッター	笑顔を検出して撮影します。
連写	📷をロングタッチしている間、連続で最大7枚の静止画を撮影します。
電話帳画像	電話帳に登録する顔写真を撮影します。人の顔を検出してピントを合わせます。
フレーム	好みのフレームを付けて撮影します。 🖼️をタップしたり、画面をフリックすると、フレームを変更できます。
コラージュ	複数の写真を好みのテンプレートにはめ込みます。 🖼️をタップしたり、画面をフリックすると、テンプレートを変更できます。
ソフトフォーカス	人物の背景をぼかして撮影します。
ビューティ	色が美しく映えるように撮影します。
手ブレ防止シャッター	カメラのぶれが止まったときに撮影します。
ピンホール	4辺を暗くぼかして撮影します。

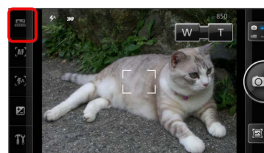
1

ホーム画面で 📄 (アプリストア) → 📷 (カメラ)



📷 静止画撮影画面が表示されます。

2



📷 撮影モード切り替え画面が表示されます。

3

撮影モードをタップ



📷 設定が反映されます。

フォーカスを設定する

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
オート	☑️をタップするとフォーカスフレーム内にピントを合わせます。
無限遠	遠景にピントを合わせます。
物体追尾	タップした被写体の動きに合わせてフォーカスフレームが移動し、ピントを合わせます。
顔認識	人の顔を検出してピントを合わせます。
コンティニューアス	フォーカスフレーム内に常にピントを合わせるため、📷をタップするとフォーカス動作せず撮影します。動きのある被写体にピントを合わせたいときに便利です。
接写	近距離の被写体にピントを合わせます。
タッチ	タップした位置にフォーカスフレームが移動し、ピントを合わせます。

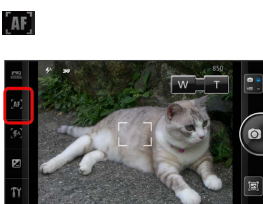
1

ホーム画面で 📱 (プリインストール) ➡️ 📷 (カメラ)



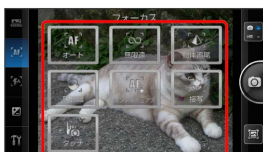
📷 静止画撮影画面が表示されます。

2



3

フォーカス方法をタップ



📷 設定が反映されます。

カメラのオプション機能を設定する

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
シーン ¹	状況や被写体に応じたモードを設定します。
色調	白黒やセピアなどの効果を付けて撮影します。
セルフタイマー ¹	自動でシャッターが切れるまでの時間を設定します。
画像サイズ ¹	画像サイズ (解像度) を設定します。
画質設定	画質を設定します。
ホワイトバランス	周囲の光源に合わせて色合いを補正します。
ISO ¹	ISO感度を設定します。
赤目補正 ¹	赤目補正機能のON/OFFを設定します。
暗部補正 ¹	暗部を明るく補正する機能のON/OFFを設定します。
現在地情報取得 ¹	位置情報を付けるかどうかを設定します。
グリッド表示 ¹	グリッド線の表示/非表示を設定します。
音声録音 ²	音声を録音するかどうかを設定します。
ポストビュー	撮影後のポストビュー画面の表示/非表示を設定します。
撮影モード ²	メール添付用の動画を撮影するかどうかを設定します。
初期化	撮影の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 静止画撮影のみ

2 動画撮影のみ

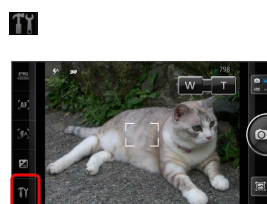
1

ホーム画面で 📱 (プリインストール) ➡️ 📷 (カメラ)



📷 静止画撮影画面が表示されます。


2



📷 設定画面が表示されます。

3

設定項目をタップ

 設定が反映されます。